

News Release

2019年8月吉日



“A gallery, but not a gallery”

— いままでにないアート作品を楽しんでいただける場が、今秋、神戸元町山手に誕生します。

アート作品をKanjiru・Manabu「BIOME (バイオーム)」にて、 オープニング展覧会を開催。

アートギャラリーのようでギャラリーではない、“A gallery, but not a gallery”をコンセプトに、2019年9月7日(土)に「BIOME (バイオーム)」(以下「BIOME」)が、神戸元町山手に誕生します。

オープニング展覧会は「8人の酒器展」。国内外で活躍する、ガラス、陶器、磁器のアーティストによる作品が「BIOME」に集まります。アーティストのアイデアやスタイルがカタチとなった酒器が、器の用途を超え、「BIOME」の真っ白な空間に浮かびあがります。

KanjiruとManabuがある「BIOME」

“A gallery, but not a gallery”たる所以は、アート作品をもっと近くでKanjiru(感じる)こと、様々な世界における専門的な知識や“なるほど!”をManabu(学ぶ)ことができる2つの場が存在するからです。

KanjiruとManabuによって、新たな自分を知る、または変わっていく自分に気づかれるのでは。そのようなきっかけをつくるご提案を、「BIOME」は実現していきます。

「BIOME」をともにつくるクリエイターのご紹介

「BIOME」のロゴマークは、版画家・正一氏によるもの。雑誌「母の友」の挿し絵などで知られ、懐かしさを覚え、あたたかみのある作風が国内外で評価されています。



「BIOME」の空間デザインは、今津修平氏・北川浩明氏(COCCA)によって手掛けられています。



2019年9月7日から開催: オープニング展覧会「8人の酒器展」

「8人の酒器展」の8人とは、函館、東京、金沢、京都、篠山、神戸、唐津/米国などを中心に、工房を構え、活動しているアーティストたちのこと。アーティスト一人ひとりを訪ね、「酒器の概念を覆す想いで、展覧したい」ことを伝え、賛同いただき、参加が決まりました。個性豊かな作品たちを「この器であるお酒はどうか」などと感じ、楽しんでいただきたい。また開催期間中、アーティストのサプライズ在廊もあるかもしれませんので、ぜひお立ち寄りください。

「BIOME」のKanjiru第一弾となります。Manabuの企画とお申込みについても随時ご案内していく予定です。

| 参加アーティスト

ガラス: 飯塚亜裕子/貴島雄太郎/笹川健一

陶器: 栗田荘平/堂前守人/中里花子

磁器: 戸出雅彦/森岡希世子

| 開催日時

2019年9月7日(土)~9月22日(日)

11:00~19:00 (初日のみ正午から 開催中は無休)

| WEBサイト

www.biome-kobe.com(2019年9月1日 から)

※今後のKanjiruおよびManabuの情報はWEBサイトからご案内させていただきます。 森岡希世子の作品より



本件に関するお問い合わせ:

BIOME (バイオーム) 〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通5-7-15 グローリー山手ビル101

tel: 090-3945-2040 email: artroom@biome-kobe.com